

質 問 回 答 書

令和 8年 8月 19日

件 名 8市営海浜第一住宅C棟外壁及び屋根改修工事

番 号	図面番号等	質 問	回 答
1	—	外部足場材の仕様が内訳書では枠組本足場となっておりますが、くさび緊結足場でもよろしいでしょうか。 又、共用通路入口上部は朝顔の設置と致し、通路上部はラッセルネットにて落下物養生として考えてよろしいでしょうか。	設計図書の仕様(枠組本足場等)を基本原則としつつ、施工前に安全基準を満たす仮設計画書を提出し、別途協議の上、決定とします。
2	—	屋根カバー工法の仕様は被せ工法の仕様ですが ※例:田島ルーフィング(株)[SG-1]同等の考えでよろしいでしょうか。又、資材荷揚げの仮設につきまして内訳書内にて記載等ございません。 重機楊重の場合の費用は共通仮設費に含まれるとなることでしょうか。それとも別途ご請求となりますのでしょうか。	田島ルーフィング(株)のGS-01と同等とします。 施工に必要な仮設につきましては、含まれているものとします。
3	—	縦樋改修の材質ですが、VPφ75にて色(グレー)無塗装でよろしいのでしょうか。 又、支持金物の羽子板は既設再使用にて配管バンド更新の考えでよろしいのでしょうか。	縦樋は、無塗装とします。色は施工時に協議の上、決定とします。 また、支持金物は撤去、新設とします。
4	—	内訳書(P7) 4 建具工事項目 ガラス留め改修にて、ガラス留めシーリング撤去となっておりますが、現状ガasket留めとなっております。新規コーキング留めに当たる部分を切断撤去し、新規コーキング留めと致す内容でしょうか。 又、施工の際に網戸を稼働若しくは取外しを行う際に現状の網戸は通常稼働致すものでしょうか。 網戸部材の破損、歪みによる稼働不備が起きた場合は施工者保障となるのでしょうか。	ガラス留め改修はそのとおりです。 網戸及び保障等は現地調査後、協議の上、決定とします。

件 名 8市営海浜第一住宅C棟外壁及び屋根改修工事

番 号	図面番号等	質 問	回 答
5	—	内訳書(P7) 4 建具工事項目 SD-1、SD-2 建具点検・調整につきまして、現状の開閉状況の明記がございませんので作業内容としては作業員が簡易工具にて調整として考えてよろしいでしょうか。 金物交換が必要な場合は別途工事の考えと致しましてよろしいでしょうか。 又、物入ドアは扉のみの交換で既設丁番再利用と考えてよろしいでしょうか。丁番交換いたす場合既存枠が取り付けられる強度状態でしょうか。	建具点検・調整は現地での点検・基本調整とし、物入ドアは扉のみの交換(既存丁番再利用)を原則とします。 その他必要な工事が発生した際には、協議の上、決定とします。
6	—	内訳書(P8) 4 塗装工事項目 開口部ひび割れ補修の数量についてですが想定数量と記載されていますが、外壁面を除くサッシ開口部と考えてよろしいでしょうか 想定数量との内容ですが過去の工事建物(A、B棟)を元にいたしました数量でしょうか。 参考で構いませんがA・B棟での累計数量をご教授頂けないでしょうか。 又、調査結果にて想定数量より少ない場合は減額の対象となり、多い場合は施工時期の資材単価金額と考えてよろしいでしょうか。	ひび割れ補修は外壁面全体を対象とし、他棟の実績は関係なく算出した設計数量になります。
7	—	ベランダ工事における各住居の私物の移設につきましては所有者若しくは建物管理者で行って頂けるのでしょうか。 施工者で行う場合には移設費用及び誤って破損の際の保証等が発生致す恐れがございますがどのようなご考えかご教授願います。	移設の必要があった際に、協議の上、決定とします。